

第三十七回帝國議會
衆議院

簡易生命保險法案委員會會議錄(速記)第四回

會議

大正五年二月十四日午後一時二十五分開議

出席委員左ノ如シ

戶井 嘉作君	本田 恒之君	平山 午介君
黒須 龍太郎君	加藤 小太郎君	淺野 陽吉君
大橋 松二郎君	山田 珠一君	清水 隆徳君
川崎 克君	高野 金重君	飯森 辰次郎君
加藤 彰廉君	三木 與吉郎君	藤井 善助君
前川 虎造君	板東 勘五郎君	吉植 庄一郎君
堀切 善兵衛君	高橋 光威君	田邊 熊一郎君
西谷 金藏君	成田 榮信君	横山 寅一郎君

同月十四日委員小河源一君辭任ニ付其補闕トシテ同日議長ニ於テ戸井嘉作君ヲ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

法制局長官 高橋 作衛君	法制局參事 松本 丞治君
法制局參事官 馬場 鏡一君	農商務省商工局長 岡 實君
遞信省參政官 木下謙次郎君	遞信省副參政官 荒川 五郎君
爲替貯金局長 肥後 八次君	爲替貯金局事務官 日吉 平吉君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

簡易生命保險法案

○委員長代理(三木與吉郎君) 是ヨリ開會致シマス、小河委員長が病氣ニ付委員ヲ辭任セラレマシタ、委員長が缺員ニナリマシタカラ、其補缺ヲ本日唯今選舉致シタイト思ヒマスガ、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(三木與吉郎君) 然ラバ選舉ニ移リマス、其方法ハドウ致シマスカ

○平山午介君 投票ヲ用井ズシテ山田珠一君ヲ委員長ニ推薦致シタイト思ヒマス

○委員長代理(三木與吉郎君) 御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(三木與吉郎君) 御異議ナイモノト認メマシテ山田君ヲ當選者ト致シマス

○委員——山田君御代リヲ願ヒマス

○委員長(山田珠一君) 御推薦ニ依リマシテ委員長ノ席ヲ汚シマス

○政府委員(日吉平吉君) 一昨日平山君カラ簡易保險ノ解約率ガ、民間デ示サレタモノト非常ニ違フト云フ御尋デゴザイマシタガ、私ノ方ノ調ヲ御話シタイト思ヒマスガ、ソレハ米國ノ「ブルーデンシャル」ト獨逸ノ「ビクトリヤ」ノ新契約ノ解約率ヲ平均シタモノデ「ブルーデンシャル」ノ方ハ第五回萬國「アクチュアリー」會議ノ千九百九十九年カラ千九百

四年迄ノ各年ニ於ケル新契約ノ解約率ヲ平均シタモノデゴザイマス、サウシテ表ハ「アクチュアリー」會議ノ報告ノ第一卷目ニ四十六頁ゴザイマス、ソレカラ「ビクトリヤ」デハ是ハ確カ保險學雜誌ニアルカト思ヒマスガ、私ハ往ッテ向フ「アクチュアリー」ニ聽イタモノデゴザイマシテ、千八百九十二年カラ千九百二十年迄十年間ノ新契約ニ徴シテ其最高ト最低ヲ平均シタモノデアリマス、何カ民間ノ御方ガ御調ベニナッタ五割八割ト云フノハ是ハ分リマセヌ、而モ私ノ口カラ出タト云フ御話デアリマスガ、能ク調査シテ見ルト簡易保險ガ外國ニ於ケル事實獨占事業ノヤウニ心得テ、解約ノ割合ヲ何カ御取違ニナッタヤウニ考ヘラレマスノデアリマス

○委員長(山田珠一君) ソレカラ段々請求ニナリマシタ參考書類ハ御示シヲ願ヒタイ

○政府委員(日吉平吉君) 收支概算表ハ二三日内ニ豫算ガ出ル事ト考ヘマスカラ、ソレ迄暫ク御猶豫ヲ願ヒタイ

○委員長(山田珠一君) ソレデハ斯ウシマセウ、兎ニ角此處ニ出テ居リマスカラ請求ノ御本人ダケニ上ゲテ置イテハ後ニ御廻シマスルコトニシマス、是カラ通告順ニ依テ質問ヲ始メルコトニ致シマス——成田君

○成田榮信君 遞信大臣ハ御出席ニナリマセヌカ

○政府委員(木下謙次郎君) 直グ出席シマスガ、チヨット閣議デ二十分バカリ遅レマス

○成田榮信君 遞信大臣ニ向ッテノ方面ノ事ハ御出ニナルマデ、保留シテ置イテ他ノ政府委員カラ承ッテ置キタイ、本會議ノ時ニ遞信大臣ハ此利益ガアッタ拂戻スト云フコトヲ御斷言ニナッタノデアリマスガ、如何ナル方法ニ依テ拂戻スカト云フコトヲ政府委員ニ承ッテ置キタイノデアリマス、初年度利益ガアレバヤル、又五年度ナラ五年度、十年度ナラ十年度カラヤルト云フ詳細ナル腹案ヲ承ッテ置キタイ、澤山御尋ネシタイ事ガゴザイマスカラ、複雜ニナリマスカラ一項々々御答ヲ願ッテ置キタイ

○政府委員(法學博士松本丞治君) 本會議ニ於テ遞信大臣ガサウ云フ事ノ御話ガアッタカドウカ存ジマセヌカ、利益ハ被保險者ニ拂戻ス計畫ニナッテ居リマセヌ

○成田榮信君 然ラバ本會議ニアリマシタ分ニ付テノ問ニ對シテ、遞信大臣ハ斯様ニ答ヘラレテ居ルト云フ事ヲ政府委員ハ御承知ガアルカドウアルカ、私ノ問ハ本會議ノ時ニ九日ノ本會議ニ於テ二三箇條問フテ居リマス、其重ナル點ヲ唯今申上ゲマス、被保險者ニ其利益ハ拂戻スカ否ヤト云フ問ニ對シ、遞信大臣ノ御答ハ「利益ヲ加入者ニ二分

ツ分カタヌカト云フコトデアリマスガ、段々極メテ緻密ナル計算ニ基イテ居ルノデアリマス、利益アル場合ハ無論加入者三分ツ、決シテ之ヲ以テ利益スルデアリマセヌ、非營利主義デアリマス」斯ウ云フ事ヲ御答ニナッテ居リマス、政府委員ハ大臣ノ言フタ事ヲ御否認ナサル意思デアルカ

○政府委員(法學博士松本丞治君) 其意味ハ間接ニ被保險者ノ利益ニナルヤウニ

分ツト云フ主意アッタラウト思ヒマス、即チ放資ノ方法ニ關聯シテ居リマス、前回以來度々御話スルヤウニ此保險ハ營利ト云フ觀念ハ毫無イノデ、其結果トシマシテ放資ニ於キマシテ被保險者ノ利益ニナル、被保險人ニ利益ニナルヤウナ方針アスル、サウ云フ主意テ計算上利益ノ生ジナイヤウニナツテ居リマスガ、ソレハ若シ生ズルト云フコトガアリ得ルノハ死亡率ト豫定率トノ關係上、實際ニ行ハレマシタ結果、利益ガ生ズルコトモアリ得ルカモ知レナイ、若シアリマシタ時ハ間接ニ被保險者ニ拂戻ス、即チ平時ニ於テ被保險者ノ利益ニナルヤウニ方針ヲ執ツテ、大ニ利益ノアツタ時、被保險者ノ利益ノアルヤウナ事業ニシテ、一ハツレニ依テ被保險者ノ利益ヲ計ル、サウ云フ趣意アッタ事ト存ジマス

○成田榮信君 甚ダ私ノ問フタ事ト大臣ノ御答辯トハ違ヒマスガ、且政府委員モ亦御答ガ餘程違フテ居ルヤウデアリマスガ、利益ハ舉ツタ、無論舉ラヌトハ云ヘナイガ、舉ツタ時ニハ此放資ノ點ニ就テ被保險者ノ利益ニナル、被保險者ノ利益ノアルヤウニト云フ標準ト云フモノガ、餘程言惡イコトト思ヒマス、政府委員ハ然ラバ公共團體トカ市町村ト云フ方面ニ向ヒマシテ、被保險者ト言ハレマセウケレドモ、ソレデハ唯漫然トシタ方法デ被保險者ト云フ標準ハ何レニ立ツテ居ルカト云フ問ニ對シテハ、其者ガ這入ラヌヤウニ思ヒマス、ドウカソレヲ一ツモウ少シ適切ニ標準ノ方法アリヤ否ヤヲ聽キタイ

○政府委員(法學博士松本丞治君) 被保險者ガ此所マデ入ルト云フコトハ唯今カラ豫想ガ出來マセヌ、被保險者ガ出來マシテ利益ガアリマシタ時ニ至リマシテ、初メテ如何ナル範圍ノモノデアルカ、又如何ナル利益ガアルカハ、其分リマシタ時デナケレバ無論講ズルコトハ出來ヌト思ヒマス

○成田榮信君 ソレカラ本案ノ二十九條ニ審查會ト云フモノヲ認メテ居ル、此審查會ハ事項ノ出來タトキニ凡ソ六箇月トカ三箇月トカ云フヤウナル規定ヲ十分ニ拵ヘテ置クカ否ヤ、ソレカラ支拂ノ方法ニ付テハ外國等ノ保險ニナルト最モ迅速ニ致シテ居リマス、電話ヲカケテモ持ッテ來ルヤウニ、十分ニ便利ヲ圖ツテ居リマスガ、サウ云フコトマデ致スノデアルカ、被保險者ハ拂戻ノ點ニ付テ懸念スルノミナラズ、從來ノ普通保險會社ニ於テハ一ノ通弊トモナツテ居リマス、此事ハ關係ガ廣イコトニナリマスカラ、ソレニ付テ十分ナル説明ヲ願ヒマス

○政府委員(法學博士松本丞治君) 保險金ノ支拂ハ成ベク迅速ニ便利ニナルヤウニ支拂ヲスル積リデアリマス、二十九條トハ別ニ關係ハアリマセヌ、二十九條ハ其點ニ付テ爭ガアツタ時ニ主トシテ支拂ヲシナイ理由、例ヘバ詐欺ニ依テ早く取ツタト云フコトガ分ツテ居リマスレバ支拂ヲシナイ、サウ云フ時ニ保險契約者又ハ保險金額ヲ受取ルベキ者ガ、民事訴訟ヲ提起スルニ先ツテ審查會ノ審查ヲ經ロト云フコトニナリ居ル、此趣意ハ支拂ヲ困難ナラシムルト云フ趣意デアリマセヌ、却テ反對ニ小額ノ保險額請求ノタメニ、一々民事訴訟ヲ起スコトハ主トシテ中流以下ノ保險契約者又ハ保險金ヲ受取ル者ニ取ツテハ甚ダ不便デアリマスカラ、簡易生命保險審查會ノ審查ヲ經ルノデ、之ニ付テ貯金局ノヤリマシタ處分ヲ不當ト見タトキハ、速ニ支拂ヲシテヤルノデ、極ク簡單ナル手續ニ依テ保險契約者又ハ保險金ヲ受取ルベキ者ヲ保護シテヤルト云フ趣意デアリマス、必ズシモ審查會ニカケルト云フ趣意デアリマセヌ、支拂フベキモノハ極メテ迅速ニ直ニ支

拂ヲスルト云フ趣意デアリマス

○成田榮信君 此商法四百二十九條、是ガ普通保險ニ於テ最モ被保險者ト普通保險業者ノ間ニ爭フ生ジテ居ル要點デゴザイマス、本案ヲ見マシテモヤハリ商法四百二十九條ヲ適用シテ居ルヤウデアリマスガ、此簡易保險ニ於テモ四百二十九條ヲ飽マデモ強ク適用ナサル積リデアリマスガ

○政府委員(法學博士松本丞治君) 四百二十九條ハ勿論若シ此場合ニ當ルコトガアレバ適用致シマスガ、併シ其適用ヲ見ルノハ極メテ稀デアル、普通保險等ノ結果トシテ事實ニ於テ四百二十九條ノ適用ハ極メテ制限サレルコトニナリマス

○成田榮信君 加入者ノ健康狀態ハ保險業ノ根本義ニナル問題デゴザイマス、標準ハドコニアアルノデスカ、現在顔ヲ見テモ分ラヌ、或ハ既往症トカ或ハ内部ニ餘程潛伏シテ居ル所ノ病因ノアル者マデモ入レルコトニナレバ基礎ハ危險ニナル、凡ソ被保險ノ身體ハド位ノモノヲ取ルノデスカ、其標準ヲ伺ヒタイ

○政府委員(法學博士松本丞治君) 一定ノ標準ヲ定メルコトハ出來マセヌ

○成田榮信君 政府ハ民營ト此保險トハ區別カアル 所謂仕組ガ別デアルカラ民營事業ヲ壓迫シナイト云フ御説明デゴザイマス、又保險掛金ガ差ガアル高イト云フ御説明デアリマスガ、成程終身ノ部ニ於テハ各保險會社ト比較シテ見ルト、三十歳ノ人デ終身ヲ見マス、一箇月ノ掛金ガ政府案ハ二十四錢、明治生命ガ二十一錢、帝國ガ二十錢、七厘デアリマスガ、養老ノ部ニナリマス餘程ノ差ガナイ、政府案ニ依ルト四十五錢、明治生命ガ四十三錢、二厘、帝國ガ四十三錢、八厘ト云フ譯テ極ク差ガ少ナイ、シテ見レバ此養老ノ部ニ於テハ非常ニ民間ノ事業ノ區域ニ入ツテ居ル嫌ガアルト思フ、サウストル政府ノ特殊ト云フ仕組ノ意味ガ少シモ徹底シテ居ラヌノミナラズ、民業ヲ壓迫スルヤウナ嫌ニナツテ居リマスガ、之ニ付テ距離ヲ遠クスル保險率ノ方法ヲ組立テル意思ガアルカ、又養老ノ部ヲ削除スル所ノ意思ガアルカ否ヤ伺ヒマス

○政府委員(法學博士松本丞治君) 其御問ニ付テハ慥カ一回既ニ御答ヲシタト思ヒマスガ、政府ハ養老ノ部ニ於テモ保險料率ハ民間ノ會社ノ保險料率ヨリ遙ニ高イモノト信ジテ居リマス、數字ノミニ依ツテ判定スルコトノ出來ナイモノデ、即チ民間ノ養老保險ニ於テ多ク利益配當ガゴザイマスカラ、是ハ即チ保險料ノ一部ノ拂戻シテ之ヲ削除スル考ハアリマセヌ、數字ダケデ比較ハ出來ヌト云フコトヲ既ニ御答シタデアリマス、而シテ養老保險ヲ廢メテミマフ意思ハアルカドウカト云フ御尋デアリマスガ、廢メルト云フ意思ハゴザイマセヌ、尙ホ御斷リ致シマスガ其保險料率ノ如キモノハ先ツ以テ確定シテ居ルデアリマスガ、是ガ必ズ此通りニ遂行サレルカドウカト云フコトニ付テハ、豫算等ト關係シマス、唯今明答ヲスル時期デハナイヤウニ存ジマス

○成田榮信君 アトハ大臣ノ出席ノ時ニ致シマス

○委員長(山田珠一君) ソレデハ次ハ田邊君ノ順序ニナリマス

○田邊熊一君 私ハ先日來展、委員會ニ於テ質問應答ガアリマシタガ、他ノ委員會ニ出席シテ居リマシテ十分ニ拜聽スルノ機會ヲ得ズ、又速記録モ廻リマシタケレドモマダ見テ居ラヌ所モアリマスカラ、或ハ一部分ハ重複スル所ガアルカモ知レマセヌガ、ソレニ對シテ委員會デ御答シタト云フ簡單ナル御答デナク、御迷惑デモ松本博士ヨリ懇切ナル

御説明ヲ拜聴致シタト思フノデアリマス、政府ハ解約率ニ關シテハ實際簡易保險ハ初メテアルカラ、其標準ヲ持ッテ來ル場所ハ、先程政府委員ノ御話ノ如ク亞米利加ノ會社獨逸ノ會社ト云フヤウナコトデ、標準ヲ持ッテ來ラレタノデアリマスガ、此失効解約率ト云フモノハ其保險ノ發達ノ程度及ビ國民ノ經濟狀態並ニ人情習慣ガ異ナルノデアリマスカラ、到底同一ノ率ヲ以テ認メルコトノ出來ナイノハ政府ノ概要ニ御示シニナタリマス、政府ハ既ニ簡易保險ト云フモノハ消極的ニ經營スルノデアリマス、大ナル民業壓迫ノ結果ハ來サナイノデアルト云フ屢々御答辯デアリマスガ、外國會社ノ解約率ヲ參考ニセラル、ノハ、少シク矛盾ノ嫌ハナイカト思ヒマス、縱シ已ムヲ得ズ他ニ其類例ヲ見ナイカラ之ヲ以テ來タト云フデモ、亞米利加ノ如キ一年ヨリ五年マデニ於テノ統計率ハ約七割以上ノ失効解約ノ事實ヲ示シテ居ル、然ルニ獨逸ハ僅ニ二割位シカナイ、此兩極端ノモノヲ持ッテ來テ、平均シテ日本ノ解約率ノ算盤ヲ立テル基礎ニナサツタト云フコトニ付テハ、根柢ニ於テ誤リヲ來シテ居ラスカト考ヘルノデアリマス、我國ニ於ケル然ラバ解約率ハ如何ナルモノデアルカト云フト、三百圓以下ノモノニ對シテハ約七八割ノモノト見テ居ルト云フコトハ、保險協會アタリテ發表シテ居ルコトデアリマス、私ノ考デハ政府ガ營マントスル所ノ簡易保險ハ是ト同様ノ性質ニシテ、稍似テ居ル所ノ二百圓以下ノ保險金額ヲ以テ契約スル會社ノ實際ニ當嵌メタモノヲ標準ニナサルベキガ當然デアラウト思フノデアリマスガ、政府ハ此點ニ付テ標準ノ根據ガ誤ッテ居ナイカ、果シテ根據誤レリトスルナラバ、豫定ノ効果ヲ見ルコトハ困難デアラウト思ヒマス、死亡率ニ於テモ其通りデアリマス、日本ニ於テハ無檢査ノ保險業ヲ營シタモノガナイカラ、頗ル標準ノ取リ方ニ御困リニナッタデアリマセウガ、是モ外國人ガドレダケノ生命ヲ保ツ、日本人ガ平均ドレダケノ年齡ヲ保ツカト云フコトハ、大ニ研究スベキ大問題デアリマス、然ルニ外國會社ニ於テ外國人ハ是位ノ年齡デアルカラハニ據ラナケレバナラスカ、日本ノ或ル統計ニ依ッテ斯ウ云フ風ニヤツタナドト言ハレルケレドモ、政府ガ今回營マントスル簡易保險ニ於テハ、無檢査ト云フコトガ呼物ノ一ツニナツテ居ルノデアリマスカラ、或ハ健康——身體ノ十分ナラザル者ガ進ンデ這入ルカモ知レヌ、勸誘員モ其點ニ向ッテ勸誘ヲシタナラバ、其方面ノ者ガ餘計ニ這入ッテ來ルノデアリマスカラ、死亡率ニ於テハ政府ハ十分ニ御調査ニナラナケレバ、此基礎ニ於テ大ナル違算ガ生ジハシマイカト云フコトヲ憂ヘルノデアル、故ニ死亡率及ビ解約率ニ付テ成ルベク政府委員ノ滿腹ノ經綸ヲ御話下サラムコトヲ希望致シマス、アトハ順序ヲ逐ウテ御答辯ニ依ッテ質問ヲ致シマス

○政府委員(法學博士松本丞治君) 解約率ニ付テハ今御話ノ通り、何等從來經驗ノ徵スベキモノハゴザイマセヌ、已ムヲ得ズ過日申述ベシヤウナ方法デ之ヲ極メタノデアリマス、是ヨリモ良イ方法ガアレバ其長案ヲ承リタイト考ヘテ居ルノデアリマス、通常保險ノ三百圓以下ノモノヲ持ッテ來テ、之ニ當嵌メルト云フコトハ却アイクマイト云フヤウニ考ヘマス、其理由ハ通常保險ハ御承知ノ通り隨分募集料ナドノ關係カラ、一切這入ル意思ナクシテ這入ッタヤウナコトニナリマシテ、而シテ一回デ終リニナルト云フヤウナ者ガ非常ニ多イノデアリマス、殊ニ少額ノ者ニナツテ月掛或ハ半年掛ト云フコトニナリマス其弊ガ益多イ、斯ノ如キモノヲ以テ此方ノ簡易保險ヲ律スト云フコトハ不適當デアラウト考ヘマス、已ムヲ得ズ抽象的ノ計算ニ依ッテ見積額ヲ算出シタ譯デアリマス、死亡率ニ付テハ

決シテ外國ノ表ナドニ據リマセヌ、國民死亡表ニ依ッテ——日本人ノ内閣統計局ニ於テ拵ヘタ國民死亡表ニ依リ、尙之ニ二割ヲ増加シテ居ル次第デアリマス、政府ハ之ヲ以テ十分ニ安全ナリト信ジテ居リマス

○政府委員(日吉平吉君) 唯今解約率ニ付テ御話ガアリマシタガ、民間會社デ新契約ノ解約率ハ七割乃至八割ニナルト云フコトハ、統計ノ取り方ガ誤ッテ居ルノデアリマスカラ、正確ナ數字デハナイノデアリマス、ソレハ後程根據ヲ御示シテモ宜シイ、細カイコトデアリマスカラ一々ハ述ベマセヌ

○田邊熊一君 是ハ私ノ調査デハナイ、保險協會ガ發表シタモノデアリマス、其事ハ私ハ申シタノデアリマス、ソレヲ政府委員ガ御聽キニナラヌト云フコトハナイ、保險協會ガ發表シタ根據ガ誤ッテ居ルナラバ保險協會ヘ御申越フ願ヒタイ、私ハ保險協會ガ發表シタモノデアアルニ云ツコトヲ申シタノデアリマス

○政府委員(日吉平吉君) ソレヲ信用ナサルトイケマセヌカラ、念ノタメニ申シタノデアリマス

○田邊熊一君 第二ハ郵便局ニ取扱ハヌタメニ弊害ガ起リハセヌカト思ヒマス、凡ソ通信機關ト云フモノハ甚ダ當事者ガ餘程堅實ナ人デアッテ、而シテ嚴正ノ態度ヲ以テ居ル人デナケレバ屢々他ノ競爭者ヨリ害用セラレ、或ハ惡用セラレルモノデアルト云フコトハ、政府委員モ御承知デアラウト思ヒマス、互ニ競爭ノ起ッタ場合ニハ甚ダシキ弊害ガ起ラントスルノデアリマスカラ、之ヲ防グニハ當局大臣ハ全國ノ郵便局ニ向ッテ、選舉競爭ガ始マルト職務ヲ公平ニ保タナケレバナラスカ同時ニ、信書ノ秘密ヲ守ラナケレバナラスカ云フコトハ選舉ノ度ニ訓諭ヲ發シテ居ル、特ニ木下荒川兩參政官ニ於テハ此事情ハ能ク御承知デアラウト思ヒマス、某々内閣ノ時ニハ是ガ突貫的ニ攻撃セラレタコトヲ承知シテ居ルノデアリマス、總テ選舉ガ始ツテ敵味方ガ非常ニ爭フ場合ニ於テハ、郵便局員ハ冷血動物デハナイ、人間トシテ必ズ感情ガナケレバナラス、故ニ何レニ勝タセルカ、何レニ便宜ヲ與ヘルカト云フ心ノ起ルコトハ自然ノ心理上爭ハレナイノデアル、故ニ選舉ノアル度毎ニ努メテ選舉ノ公平ヲ得ンガ爲メニ通信機關ノ嚴正ヲ期待シテ居ルガ、而モ選舉場裏ニ於テ常ニ斯ル弊害アルコトヲ見ルコトデ、是ハ又免レヌコトデアルト思フ既ニ昨年ノ總選舉ニ付テモ斯ル事ハ全國至ル所ニ起ッテ居ルノデアリマス、然ルニ今度此簡易保險ニ對シ郵便局員ガ其被保險者ノ勸誘上、或ハ何方ニ便宜ヲ與ヘルカト云フト、選舉ニ於テサハ感情上一方ニ便宜ヲ與ヘ、又信書ノ秘密ヲ犯スト云フ嫌疑ノアルニ、今度ハ自カラ被保險業者勸誘ノ衝ニ當ッテ、他ノ私設ノ保險業者ト對立シ競爭ヲナス場合ニ於テハ、勢ヒ其職務ノ執行上信書ノ秘密ヲ犯スガ如キ嫌疑ハ大ニ起ルノデス、即チ或郵便局員ガ田邊ナル者ノ被保險者ヲ得シト勸誘シ努メテ居ル、其際ニ方ッテ或徵兵保險會社ヨリシテ田邊ナル者ニ向ッテ、唯今交渉シテ居ル問題ハドウカ、御親族ノ同意ヲ得テ明日行クカラ極メテ與レト云フ葉書ガ來タスト、之ヲ受取ツタ郵便局員ガ之ヲ何ノ氣ナシニヒョイト之ヲ見タシテモ、此際職務ノ忠實上勸誘ニ努メテ居ルノヲ徵兵保險ニ取ラレト云フ場合、ドウカ是ニ先ヅッテ自分ノ方ヲ決メナケレバナラスカ云フ考ノ起ルハ當然デアル、其爲ニハ或ハ郵便ノ配達ヲ遲ラストカ、或ハ又發送ノ時間ガ來ナケレバ其前ニ行ッテ自カラ約束ヲスルト云フガ如キコトハ、是ハ一面カラ云ヘバ職務ノ

忠實ト云ハナケレバナラヌ、併ナガラ之ヲ一面カラ見レバ吾等が憲法上保障セラレタル信書ノ秘密ヲ守ルト云フコトが果シテ完クルコトが出来ルカ、ドウカ大ニ疑問デアアル、今日全國ノ郵便局員ハ非常ニ多數ニシテ、又其給料ノ少キニ拘ラズ恰モ不眠不休其職務ニ努メラレテ居ルコトハ大ニ認メテ居ルガ、其給料ノ澤山與ヘテナイ職員ニ向ッテ、政府ガ此案ヲ發シテオ前達ハ勸誘ニ努メテ餘計被保險者ヲ得レバ、ドレダケノ利益ガアルト云フコトニナルト、其利ニ赴クコトノ免レザルハ自然ノ心理状態デアアルト思フデアアル、或ハ田舎ノ郵便局ニ於テハ往々丁年未滿ノ局員ヲ使ヒ、或ハ細君ヲ手傳ハセルヤウナコトヲシテ居ル、サウ云フ所ニ於テ此簡易保險ノ爲メニ爲替受持ノ者デモ其方ニカカッテ居ル、其際郵便爲替ノ依頼人デモ來ルトスル、誰モ取扱フ者ガナク、空シク時間ヲ經過スルコトガアル、スルト是ハ又職務曠廢ト云フコトニナルデアアル、然ルニ政府ハ此ノ如キ案ヲ提出シテ既設機關ガアルカラ經費ガカラヌトカ、建設物ガアルカラ云々ト云フコトヲ言ッテ得色アルヤウデアアルガ、詳細ニ吟味シタラバ此ノ如キ弊害ハ到底免レント欲シテモ得ザル状態デアリマスガ、此邊ニ付テ逕信省ハ能ク監督シテ此弊ノ起ラザルヤウニ防止スル成算ガアリマスカドウカ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(法學博士松本丞治君) 唯今ノ御話デハ民營會社ト競争スル結果トシテ、イロ／＼信書ノ秘密ヲ犯スヤウナコトが起リハシナイカト云フコトデアリマスガ、民營會社トハ競争ヲシナイ、即チ違フ範圍ニ於テ此簡易保險ヲスルデアリマスカラ、競争シナイ主義デアリマス、從ッテサウ云フコトハ先以テ起リ得ナイコト、御承知ヲ願ヒタイ、逕信省ノ職務戒飭ノコトニ付テハ、逕信省ノ當局カラ十分戒飭サレルト云フ趣意ノ御答辯ガアルコト、考ヘマス

○政府委員(木下謙次郎君) 是ハ個々ニ付テ勸誘ハシナイノデサウデアリマスシテ、逕信大臣ハ十分ニ職責ヲ以テ監督シ、サウ云フ御懸念ノナイヤウニ注意致シマス、ドウカ左様御承知ヲ願ヒマス

○田邊熊一君 唯今松本博士ハ競争シナイカラサウ云フ心配ハナイト云フコトデアアルガ、是ハ少シ議論ニナリマスゲレドモ、勢ヒ競争セザルヲ得ヌ状態ニ立至ルコトハ、私一個ノ私見ノミニアラズ、滿天下ノ認メテ居ル所デアリマス、然ルニ政府ハ競争トナルベキ事情ヲ知ラナイデ、此案ヲ立成セラレタノデアルカドウカ、松本博士ハ保險法ノ大家トシテ世間ノヲ認メ、特ニ是ガ辯明者トシテ新ラシク政府委員トナラレ、常ニ明快ナル答辯ヲ與ヘラレ前途有望ノ政府委員トシテ(笑聲起ル)新ラシキ政府委員トシテハ將來恐ルベキモノト思フケレドモ、此ノ如キ見易キコトニ對シ競争ノナイ積リデアルカラ杞憂ハナイト云フ如キコトヲ言ハレルハ、實ニ此法文ノ失當デアルト思フ、ドウカ更メテ良心ニ顧ミテ研究サレタ實際ヲ述ベラレ、政府委員トシテ満足ノ答辯ヲモウ一ツ御伺ヒシテ見タイト思ヒマス

○政府委員(法學博士松本丞治君) 競争スル積リハナイト云フコトハ最初カラノ趣意デゴザイマシテ、別ニドウ考ヘマシテモ良心ヲドウト云フコトデアリマスガ、同ジコトデアリマス

○田邊熊一君 是カラ先ハ議論ニナリマスデ、議論ニ互ルコトハ避ケマスガ、他日ノ場合ニ政府委員ノ言責トシテ一言報ウル時機ガアラウト存シマス、ソレカラ本案ガ實施ニナッ

タ曉ニ、先ヅ最下級ノ細民ニ中ニ於テ何レノ方面ノ者ガ加入スルカト云ヘバ私ノ考デハ政府ト最モ縁故ノ近キ下級ノ官吏若クハ小學教員ガ必ズ多イト思フワレデ此勞働者ヲ保護シテ危險思想ノ發生ヲ防止スル社會政策上ノ必要カラ之ヲ行フトスルト、一面勞働保險ノ制定ヲ見ヌ以上、細民ガ幾分是ニ赴クカ知ラヌガ、全國ノ小學校教員ノ十何万人若クハ下級官吏ノ何十萬ト云フモノガ基礎ニナッテ出來タヤウニ承ッテ居ル、此事ニ付テハ賢明ナル松本政府委員ハ或ハ非認スルカ知ラヌガ、吾等ノ聞イタノサウデアアル、サウ云フコトニナレバ政府ガ最早目捷ノ間ニ實施ノ迫ッテ居ル勞働社會ノ保險問題、是ニ付テ工場法ガ既ニ實施サレテ居ルガ、勞働保護ノ精神トシテハドウシテモ此強制的勞働保險ガ必要デアアル、松本政府委員ハ學者トシテ外國ノ議論ハ私尊敬シテ謹聽スルガ、先ヅ社會政策ノ方面カラ申セバドウシテモ此強制勞働保險ヲ先キニシナケレバナラヌ、然ルニ此簡易生命保險ヲ先キニシタト云フコトハ、或ハ本末轉倒シテ居ルト言ハナケレバナラヌ、政府ノ說明ニ依ルト他日勞働保險ヲ實施スル場合ガアルト假定スルト云フコトデ、此假定スレバト云フ極メテ心細イ說明デアアル、松本政府委員ノ如キ日本社會政策ノ問題ヲ一身ニ集メテ、多數ノ委員ヨリ發スル質問ノ衝ニ當リ、常ニ勇マシキ答辯振リヲ示シテ居ラレル大抱負ト、又學理ノ上カラ言フト、此勞働保險ノ如キ簡易保險ヨリ先キニ實施シナケレバナラヌト考ヘテ居ル、政府ハ此質問ノ起ル度毎ニ、他日ヲ期シテアルカモ知レヌト云フガ、說明書ニ依ルトヤルモノト假定セバト云フヤウニ、前途頗ル遑遠ナル說明デアアル、今日ノ松本政府委員ハ本問題ヲ解決スル重要ナル有力ナル一人デアアル、私ハ若シ政府ヲ代表シテ御答スルコトが出来ナイナラバ、松本政府委員ガセメテ自分ノ意見トシテハ斯ウダト云フコトヲ明白ニ承リタイ、蓋シアナタノ意見ハ現政府ニ於テモ將來ノ政府ニ於テモ頗ル重キヲ置カレルカラ吾等ハアナタノ一舉一笑ニ依ッテ徐ロニ策ヲ爲サヌトスルデアアル(笑聲起ル)

○政府委員(法學博士松本丞治君) 大變大キナ事ニナリマスガ、左様ナ大キナ事デナク、勞働者保險ハ唯今之ヲシヤウシテモ出來ナイト云フコトヲ御話ヲシタイ、御承知デモアリマスウガ勞働者保險ト云フノハ強制ノ保險デアリマスシテ、異議ヲ言ハサナイ、此簡易保險ノ如ク任意ニ支拂能力ノアル者ガ入ッテ來ルト云フ趣意デハゴザイマヒス、強制シテ此保險ヲサセル、而シテ御承知ノ如ク勞働保險ハ先ヅ大別シマスト三種ゴザイマシテ、老癈保險、傷害保險及ヒ疾病保險、此傷害保險ハ工場主ガ先ヅ以テ總テノ出捐ヲシナケレバナラヌト云フコトニナル、而シテ此他ノ老癈保險及ヒ疾病保險ニ至リマシテハ、此大部分ノ出捐ハ勞働者ガシナケレバナラヌ、唯今ノ勞働者ノ生活状態ト致シマシテ、強制シテ是カラ金ヲ取立デルト云フコトガ果シテ出來ルカ、出來ヌカ或程度ニ於キマシテハ出來ル、勞働者モアルカモ知レマセヌガ、最モ救済ヲ要スルヤウナ勞働者ハ唯今ノトコロ果シテサウ云フ出捐ガ出來ルカドウカ、餘程疑ハシイ問題ト思ヒマス、デ斯ノ如キ問題ハ工場法ノ施行後或ハ數年ト云フヤウナコトヲ待チマシテ、工場勞働者關係ニ於ケル統計等ガ完備シマシテ、初メテ勞働者ハ如何ナル生活状態ニアルカト云フコトガ分ル、其状態ガ分リマシタ後デナケレバ、強制シテ保險料ヲ出サセルト云フヤウナモノヲ拵ヘルト云フコトハ、到底出來ナイ、要スルニ勞働者保險ト云フモノハ即チ強制保險——強制保險ヲアルタメニハ十分勞働者及ヒ工場主等ノ生活状態及ヒ此資本ノ狀

態、サウフコトノ調査ヲ十分ニ遂ゲタ上デナケレバ到底輕々ニ著手スルコトが出来ナイ、政府ハ勿論労働者保險ト云フコトハ、將來日本ニ於テ問題トナルコト、信シテ居リマスルカラ、十分ナル調査ヲ遂ゲツ、アリマスルガ、之ヲ具體的ニ日本ニ應用スルコト云フコトハ唯今ノ狀態デハ、他ノ方面即チ日本ノ工場労働者ト云フ方ノ方面ニ於ケル統計等ガ十分ナルモノガ未ダ出来テ居リマセヌ、何レ工場法ノ施行後五年十年ノ後ニ至ツテ十分ナル材料ガ出来マシテ、十分ナル確信ヲ以テ強制保險ヲ宜シト云フ時機ニナリマシタナラバ、如何ナル順序デ始メラレカ知レマセヌガ、適當ナル順序ニ依ツテ労働者保險ト云フコトガ始メラレコト、信シテ居リマス

○田邊熊一君 唯今ハ大學ノ講堂ニ於テ博士ヨリ御教授ヲ受ケル感ガ致シマシテ、甚ダ感謝致シマス(笑聲起ル)本問題ニ對シマシテハ労働保險ハ五年十年ノ後ニ或ハスルカモ知レヌト云フ御話アリマスガ、私ハ先頃カラ農商務省ノ政府委員トシテ岡商工局長ガ職工問題ニ就テハ最も熱心ニ調査セラレテ、其點ニ至リマシテハ松本博士以上ノ敬意ヲ拂フノデアリマス、故ニ岡政府委員ニ此點ニ就テ御伺ヒシタイト思フノデアリマス

○政府委員(岡實君) 労働保險ニ付キマシテハ既ニ數回政府ノ意見ヲ質問セラレタ譯デアリマシテ、大凡ハ既ニ明カニナツテ居ルコトト信ズルノデアリマスカラ、尙主管官廳トシテ農商務省ノ意見ヲ此際述ベテ置キマス、既ニ松本政府委員カラ話サレタ點ハ、モウ重複シテ私カラ述ベマセヌ、其他尙松本政府委員ノ意見以外、工場法トノ關係ニ於テ二三點御話ヲ致シタイト思フ、我國ノ労働者ノ作業ニ於ケル狀態ハ、今日ノトコロ甚ダ不完備ナル狀態ニ居ルノデアデ、言葉ヲ換ヘテ言フナラバドチラカト言ヘバ疾病ニモ罹リ易、又機械其他ノ裝置ニ除外裝置ガ十分デナイガタメニ、負傷モシ易イト云フガ如キ甚ダ不完備ナル狀態ニアルコトハ、是ハ遍コトノ知ツテ居ルコトデアラウト思ヒマス、此狀態ヲ匡正セムガタメニ明治四十四年兩院ノ協賛ヲ得テ工場法ヲ制定致シマシタ、即チ本年八月ヨリ是ガ實施ヲ爲サントスル場合ニアルノデアリマス、サテ工場法ノ目的トスルトコロハ多クアリマスルガ、即チ疾病ヲ其未ダ發生セザルニ對シテ豫防シ、負傷ヲ其未ダ起ラザルニ先ツテ之ヲ防グ、言葉ヲ換ヘテ言フナラバ操業ノ上ニ於テモ長キ労働ハ許サヌ、又室内ノ空氣ノ如キモ常ニ換氣法ヲ十分ニシテ之ヲ變ヘ、乾燥ニ過ギル場合ハ之ヲ中和シ、又濕氣ニ過ギル場合ハ之ヲ乾燥ナラシメ、其他即チ衛生上必要ナル事項ハ官廳ガ十分注意ヲ施シテ、疾病ヲ豫防シ又機械其他ノ裝置ニ依ツテ容易ク負傷其他ノ出来事ヲ起スベキモノニアデハ、是ガ改良若クハ變更ヲ命ズルト云フガ如キ職權ヲ、行政官廳ガ工場法ニ規定シテ有ツテ居ル譯デアリマス、田邊君ナドハ此點ハ能ク御承知ノコトト存ジマス、サテ此労働保險ナルモノハ疾病ニ罹ル場合ニ一定ノ金額ヲ受ケル、若クハ療養費ヲ受ケル、若クハ療養費ノ補助ヲ組合カラシテ貰フ、負傷ノ場合ニモ亦之ニ準ジタモノデアリマスルガ、サテ國家ノ制度トシテハ先ツ労働者ニ對シテハ成ルベク病氣ニ罹ラヌヤウニ、又負傷ヲシナイヤウニ導イテ行カケレバナラス、是ガ先づ第一ノ施設デナケレバナラヌト政府ハ見テ居ルノデアリマス、今日ノトコロハ先程政府委員ノ述べマシタ通り、政府ノ調査不十分デ、殊ニ此疾病或ハ負傷ト云フヤウナコトニ付テハ、信憑スベキ材料ヲ缺イテ居ル、ト云フハ此工場法ニ真正ニ近イ報告ヲ爲サシムル途ガ今日備ハツテ居ラヌカラデアリマス、即チ完全ナル工場法統計ガ能ク取レテ居ルガタメニ却テ

疾病者モ多、若クハ負傷者モ多數アル、不完全ナル注意ヲシテ居ラヌ工場デハ、疾病ノ調ヲシテ見テモ極メテ少ナイ、負傷モ亦之ニ準ズルト云フヤウナ譯デ、現在各府縣其他ニ於テ調ベテ居ル負傷及ビ疾病ニ關スル統計ナルモノハ、殆ド信憑スルコトが出来ナイト云フ現狀デゴザイマス、此ニ於テカ政府ハ先ツ此工場法ヲ實施シテ、疾病及ビ負傷ヲ豫防スル、ソレト同時ニ總テノ工場法ノ支配ノ下ニ置イテ、一定ノ標準ノ下ニシテ位カラ先キテ疾病ト云フカ、ドノ位カラ先キテ負傷ト云フカト云フ標準モマダ決マツテ居ラヌ、頭ガ痛クテモ疾病トシテ付ケル場合モアリ、又三日四日寢テモ疾病トシテ算ヘ出サヌト云フ工場ガアル、斯ウ云フ狀態ノ下ニ労働保險ヲ計畫スルト云フコトハ事實不能アル、假ニ計畫ヲシテ見タ所ガ其基礎ガ整ツテ居ラヌ、此ニ於テ殆ド豫算以外ノ失費ガアツタリ、又豫算以外ノ保險料ヲ積立ツテ見タリ、所謂頓珍漢ガ生ジデシマツデ、此計畫タル必ズ不成功ニ終ルモノト見ナケレバナラヌノデアリマス、或ハ說ヲ爲シテ外國デヤツテ居ルデハナイカト云フ議論モアリマセウガ、其點ニ至ルト日本ノ労働狀態ト彼ノ地ノ労働狀態トハ差ガアル、一概ニ彼地ノ制度ヲ其儘引張ツテ來テ我邦ニ應用シテ見デモ、必ズ確實ナ結果ヲ得ルトハ云ヘナイ、左様ナ次第デゴザイマスカラ、此工場法制定ノ際ニモ度々問題トシテ、ナゼ労働保險ヲヤラヌカト云フコトヲ繰返サレタガ、政府ハ今申上ゲタ如キコトヲ度々繰返シテ、先ヅ吾々ヲシテ工場法ヲヤラセテ下サイ、今ノ所デハドウ云フ職工ガドウ云フ工場ニ居ルト云フ名簿サヘモ不完全デ、何人居ルカト云ツテモハッキリ分ラヌト云フヤウナ工場モ多クアル、工場ト云ツテモ一概ニハ云ヘナイ、高キ煙突ヲ建テ煉瓦造デヤツテ居ル工場ハ、其管理モシ易イケレドモ、斯ノ如キ工場ハ極メテ少數デア、多數ハマダ日本ノ在來ノ適切ナラザル採光ノ上ニ於テモ換氣通風ノ上ニ於テモ極メテ不完全ナル管理ノ下ニアルノガ多イノデアリマスカラ、先ヅ是等ノ工場ヲ工場法ヲ整理シテ職工其他ニ就テモ完全ナル登錄ヲ爲シ遂ゲ、二三箇年經ツテ大體ノ見込ヲ立テ、其後ニ於テ始メテ労働保險法ナルモノヲ起草シ、議會ニ於テ責任ヲ以テ通過ヲ求メルコトガ出来ルヤウニシタイ、財政上云々ノコトハ吾々ノ職責ニ關係スル所デハナイ、必要ガアレバ如何ナル犠牲ヲ拂ツテモツレダケノ效果ヲ舉ゲナケレバナラヌガ、唯今ノ所ハ其處迄マダ材料ガ整ツテ居ナイ、遺憾ナガラ先ヅ今日デハ工場法ノ實施ヲ以テ満足シ、其成績ニ依テ更ニ進シテ労働保險ニ入ルト云フ方針デアリマス

○田邊熊一君 詳細ナル御説明ニ依リマシテ大意ヲ諒スルコトヲ得マシタノハ感謝ニ堪ヘマセヌ、併ナガラ岡商工局長ハ工場制定ニ就テ心血ヲ瀉ガレタノデア、而シテ當時工場法ニ關係アル所ノ一部ノ人ハ、工場法ノ制定實施ハ日本ニ於テ政府當局ノ監督ノ下ニ是非シナケレバナラヌト云フ、非常ナル御熱心ニ感激シテヤツテ見ヤウデハナイカト云フコトガ、大體政府ト當局トノ間ニ圓滿ナル解決セラレタ理由ノヤウニ記憶シテ居ル、而シテ當時ノ工場法ガ果シテ行ハルヤ否ヤト云フ狀態ハ、恰モ今日労働保險ガ日本ニ實施サル、ヤ否ヤト云フコトヨリ更ニ困難ナ事情デアルト思ヒマス、然ルニ政府ハ熱心努力シテ、今年八月ヨリ工場法ヲ實施スルト云フコトニ就テハ、岡政府委員ハ先ヅ工場法ヲ實施スレバ満足スルト云フコトデア、心血ヲ瀉イダ工場法ヲ實施スルコトハ御満足デアリマセウケレドモ、吾々ノ工場法制定ニ伴ツテ労働者ノ保護ヲシナケレバナラヌト云フ觀念ガ發達シタノハ、政府委員ノ教育ガ與ツテカアリ、岡政府委員ナド

ハ屢々吾々ヲ教育シタルノアルガ、其教育シタル先生ノ方ガ少シク退歩シタ傾ガアルノハ其順ヲ誤テ居ルヤウニ考ヘル、政府委員ガ工場法制定ニ就テ吾々ノ質問ニ對シテ工場法ノ制定ハ一日モ忽セニスベカラザルモノナル、眼前ノ利害ニ迷フテ日本ノ將來ヲ過テハイカスト云フテ教育サレタ、從テ労働保險ノ必要ガアルト云フコトハ當然起ルベキ問題ナル、然レニ岡政府委員ハ自己ガ心血ヲ瀝イダ工場法ガ間モナク實施セラル、カラ、先ヅ自分ハワレヲ満足シテ、暫ク此問題ハヤメヤウト云フコトハ、政府委員ノ御答辯トシテハ如何ニモ正直ニハ相違ナイケレドモ、吾々カラ見ルト物足りナイ、工場法制定當時ノ困難ナル状態ヨリモ、今日ハ労働保險ヲ制定スベキ時期トシテ決シテ困難デハナイト思フ、故ニ政府ガモウ少シ最善ノ努力ヲ盡シテ労働保險法ノ制定ニ一日モ早ク著手セラレタナラバ——岡政府委員ノ熱心ヲ以テヤッタナラバ必ズ解決スルニ困難ナコトハナイト思ヒマス、政府委員自身ガ民間工業家ノ信用ヲ剝脱スルヤウニナッテ居ル、故ニ此際政府委員ノ主張ヲ實際ニ現ハシテ、労働保險問題ニ對シテ奮闘努力シテ、一日モ早く工場方面ニ於ケル希望ヲ實現セラレムコトヲ此場合ニ於テ熱心ニ私ハ希望シテ置キマス、次ニ政府委員ノ松本博士ノ御説明ニ依ルト、簡易保險ハ民設會社ト絶對ニ競争シナイカラ少シモ心配ガナイト云フ御答辯ハ吾々ノ言ハムトスルトコロ問ハムトスル所ヲ此一言ニシテ彈丸ハ外レテ居ルガ盡シテ居ル、併ナガラ政府委員特ニ賢明ナル松本委員ハ其實甚ダ苦シキ立場ニアルト云フコトヲ諒スル、政府委員ノ立場ト云フモノハ言ハントスル所モ言フコトガ出來ナイ、答ヘムトシテモ答ヘルコトガ出來ナイ所ニ言外ノ意味ガアルコトヲ諒察シテ居リマス、併ナガラ吾々ハ言ハムトスル所ヲ言ハズンバ眞ニ委員會ニ出席シテ胸襟ヲ披イテ討論スル所ノ本務ニ背クカラ、暫ク御迷惑ナガラ御聽取ヲ願ヒタイ、私ハ生命ト保險ガ必ズ簡易保險ニ依テ害ヲ受ケルト云フコトヲ信シテ居ル一人デアリマス、而シテ激烈ナル競争ノ起ルコトヲ期待シテ居リマス、政府委員ハ基ヲ打ツコトヲ知ッテ居ルカドウカ知ラヌガ、吾々ガ友人ト基ヲ打ッテモ敗ケレバ口惜シイ、苟モ遞信省ノ官吏郵便局十萬ノ官吏ガ私立會社ニ負ケテハナラヌト云フ日本人ノ敵愾心、競争ニ負ケマイト云フ精神ガ起ルコトハ必ズ定アル、若シ競争ニ負ケテモ宜シイト云フナラバ我國家ハ滅亡シテシマヒマス、政府委員ノ如キ俊才ヲ出スコトハ出來マセヌ、政府委員ガ海外ニ於テ日本ノ名譽ヲ發揮シタルハ大帝國ノ國民タル資格ヲ備ヘ、然ルベキ要件ヲ持ッテ居タルカラアル、然レニ政府委員ハ日本國民ノ國民性ヲ無視シテ、競争ガナイカラ安心ダト云フノハ多數委員ヲ欺カムトスル罪ニナリマスガ、亦其苦心ノ所ヲ諒察スルト云フノハ其點アル、餘リ強クハ申シマセヌガ、私ハ斷シテ競争ハ避ケベカラザル状態トシテ、之ヲ前提トシテ「一質問ヲ致シタイト思ヒマス、最高限度ニ三百圓ノ保險ハ現在ノ會社ニモ澤山アリマスガ、是ガ若シ政府ガ簡易保險ヲ實施セラル、場合ニハ甚大ノ打撃ヲ受ケテ悲境ニ陥ルコトハ免レヌト確信シテ居ル、其場合ニ於テ政府ハ民業壓迫ノ非難ガ現實ニ現ハレタ時ニ、政府ハ責任ノ衝ニ立ツデアリマスガ、私ノ記憶シテ居ル所ニ據レバ、馬匹改良ノ爲ニ競馬會社ヲ起シタ、然レニ間モナク馬券ノ禁止ヲシテカラ遂ニ會社ノ成立ガ困難状態ニ陥リテ、數百萬圓ノ競馬債券ヲ發行シテ救済スルノ已ムナキ事情ニ立至ッタデアリマスガ、政府委員ハ當時倫敦ヤバ里デ花ヲ眺メ月ヲ眺メテ居テ御承知ナイカ知レナイケレドモ、サウ云フコトガアル、果シテ民業壓迫ノ結果斯ノ如キ

状態ニ陥ッタトスルナラバ、政府ハ之ヲ救済スルノ意思ガ有ルカ無イカ、若シ無イト云フナラバ杜撰極マル案ト云ハザルヲ得ナイ、サウ云フコトガアルト云フナラバ此ノ如キ法案ニ伴フ國家ノ損失アルコトモ亦免レナイ、此點ニ付テ政府委員ノ御答ヲ得タイ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 簡易保險ト通常保險トガ範圍ヲ異ニスルモノデアルト云フコトハ、之ヲ再ビ言フ必要ハ無イ、性質ガ全然違ヒマスカラ、從テ直接ノ競争殊ニ激烈ナル競争ノ起ルコトガ無イト云フコトヲ申シマシタ、從テ激烈ナル競争ノ起ルコトノ無イ結果トシテ、此爲メニ保險會社ガ悲運ニ陥ルト云フコトハ斷シテ無イト政府ハ確信シテ居リマス、若シモ保險會社ガ此事業ノ爲メニ悲運ニ陥ル、或ハ破産スルト云フヤウナモノガ頻々トシテ出來ルト云フコトヲ豫想スルナラバ、政府ハ無謀ニ斯ウ云フ案ヲ出スコト云フコトハ決シテ無イ、サウ云フコトハ豫想シテ居リマセヌ、從テ豫想シナイ結果トシテ救済云々ト云フコトハ考ヘル必要ヲ感ジテ居リマセヌ、併シ萬一多少ノ影響ヲ及ボシ、或ハ他ニ原因ガアッテ保險會社ガ悲運ニ陥ルヤウナコトガアリマシタナラバ、政府ハ直接ニ之ヲ救済スルト云フコトハ出來ヌダラウト思ヒマス、併ナガラ此保險事業ヲ獎勵スル、國民ノ保險思想ヲ鼓吹スルト云フコトニ付テハ、十分力ヲ用ヰテ民間ノ保險會社ガ繁昌シテ行クヤウナ手段ハ勿論講ズルツモリデアリマス、是ハ保險事業ニ影響スルト否トニ關係シマセヌ、之ニ關係ナク苟モ保險事業ガ悲運ニ陥ルヤウナコトガアリマシタナラバ、出來ルダケノ力ヲ盡シテ救済スルノハ當然ノ話デ、敢テ御質問ヲ待ツコトモナイカト考ヘマス

○田邊熊一君 餘リ私ガ獨占シテハ弊ガアリマスカラ、質問ハ切上ケテ他日ニ譲リタイト思ヒマスガ、唯今ノ御答辯ニ依ルト絶對ニ競争ハ起ラヌト云フコトデアリマスガ、併ナガラ言葉軟カニ民業ヲ發達セシムルニ出來ルダケノ注意ヲ拂フト云フコトハ、吾々其點ニ於テハ此カ喜バベキ點ガアルト思ヒマスガ、唯ダ政府委員ノ如キ人格ノ高イ人ガ競争場裡ニ立ツナラバ格別デアリマスケレドモ、取扱フスル人ガ金ヲ貰ッテ運動スルモノデアラカラ、必ズ競争セネバナラヌ状態ニ陥ツテ來ル、又政府ガ獨占スルト云フコトハ如何ナル意味デアルカ、私共カラ見ルト政府ガ相當ノ事績ヲ數年間ニ期待シテ舉ゲルニハ、營利ヲ行カナケレバ國家ハ何時デモ大ナル損失ヲ受ケテ、到底立行クモノデハナイ、聞ク所ニ依レバ伊太利ノ保險勸誘ニシテモ成績ガ上ラズ、或場合ニ於テハ失敗デアルト批評サレテ居ル、又英吉利デモ郵便局ガ取扱ッテ居ルガ、極メテ萎靡不振デ御話ニナラヌ、世界中ニ郵便局ヲ利用シテ居ルノハ、英吉利デケアル英吉利ノヤウナ個人的ノ感念ノアル國ハ別トシテモ、遺憾ナガラ我郵便局ハ松本博士ナドガ考ヘテ居ラル、人格ノ高イ人バカリ居ナイ、故ニ政府ガ斯ウ云フ簡易保險ヲヤルカラオ前達モ準備セヨトナッタラ、成績ヲ舉ゲタイ一杯ニ熱心奮闘スル結果、必ズ競争ノ弊ニ陥ルコトヲ確信シテ居リマス、長シク質問致シマシテ御親切ナ御答辯ヲ得マシタ、御禮トシテ是ダケヲ申シテ置キマス

○委員長(山田珠一君) 次ハ高野君
○高野金重君 私モ農商務大臣ニ對シテ質問モアリマスシ、政府委員ニ對シテ大體ノ質問トシテ條文ノ各項目ニ涉ッテ質問シタイデス、其前ニ私ノ希望ヲ述ベテ置キマスノハ、私竝ニ其他ノ委員カラ請求ニナリマシタ書類ハ、各委員ニ御廻シヲ願ヒマス、農商務省ニ於テモ保險營業ハ關係ノ總テノ書面ヲ提出セシメテ御許可ニナルノデアリマスカラ、吾

吾ハ此案ニ對シテ此案が可デアルカ否デアルカト云フ決定ヲスルニモ、之ニ關係シタ書類ノ必要ナルハ勿論デアリマス、ソレデアリマスカラ吾ハ此案ニ對シ可否ヲ決スル時期ノ到來スルマデニ、其書類ヲ御廻シテ希望シマス、簡易保險ノ收支計算ノ如キハ豫算が出ルマデ待テト云フコトデアリマス、此案ニ對スル吾ハ可否ヲ決スルマデ待テ宜シケレバソレマデ待チマス、若シサウデナクシテ簡易保險ニ關スル收支計算ヲ見ズシテ、此案ニ對スル吾ハ意見ヲ決シヤウト云フナラバ二十萬圓ノ保證金ハドウ云フ計算ヲ出シテ宜シイデアルカ、サツバリ分ラヌデアリマス、ソレ故ニ此案ニ對スル決定ハ其書類ヲ廻シテ下サヌ以上ハ分ラヌデアリマス、故ニ吾ハ意見ヲ此案ニ對シテ決定スル時期マデニ、其書類ヲ御廻シテ願ヒタイト云フコトヲ此處ニ希望シテ置キマス、ソコデ政府委員ニ伺フ見タイハ、農商務大臣ノ演說ノ中ニ此簡易保險ト云フモノハ各商業會議所、及ビ各公共團體ニ意見ヲ聽イテ見タ所が、總テ多少ノ修正意見ハアルケレドモ、大體ニ於テハ宜シイト云フ意見デアッタト云フ御演說ガアリマシタカ、其商業會議所及公共團體ニ御廻シニナツタ簡易保險法ハ、今日御提出ニナナタ保險法案ハナカラウト思フ、或ハ政友會ノ山本大臣ガ贊成シタト云フコトモ言フテ居ラレハ、其山本君ガ贊成ト言ハレタ簡易保險ハ、今日御提出ニナツタモノハナカラウト思フ、前議會ニ吾ハ御廻シニナツタ簡易保險ニ關スル法律勅令規則ノ草案ヲ見テモ、此案ハ多少社會的ノ意味ヲ有シテ居ル、即チ被保險者ニ或ハ保險契約者ノ資格ニ於テ制限ガアル、金高杯ハ二百五十圓以下ニナツテ居ル、ソレデアアルカラシテ其商業會議所及公共團體ニ御諮ヒニナツタノハ如何ナル趣意御諮ヒニナツテ、如何ナル修正ノ意見ガアッタデアルカ、ソレヲ先ヅ承リタイ

○政府委員(法學博士松本丞治君) 唯今ノ御問ニ對シマシテハ前ノ案ト違フデハナイカト云フ御話デアリマス、極メテ些末ナル點が違フ、最モ大キイ點ト申シマス、或ハ唯一ノ實質上ノ主眼ト申シテ宜シイハ制限ガアル、此制限ガ實行シ難イモノデアアル、而シテ此制限ヲ實行シテモ更ニ實行ハ擧ラナイノデアアルト云フコトハ既ニ餘程精シク御話シタモリデアリマス、是ハ略シテ置キタイト思ヒマス、而シテ前ノ案ニ對シテドウ云フ答申ガアッタカト云フコトニ付キマシテハ、私ノ記憶シテ居ル所デハ大體贊成ノ答申ガ多カッタノデ、其具體的ノコトハ私唯今一々記憶シテ居リマセヌガ、何カ或事項ニ付テ御問ナラバ、或ハ御答ガ出來ルカモ知レナイ

○高野金重君 ツマリ此前ノ保險法案ト今度ノ保險法案ト對シテ見テ、今度ノ保險法案ハ骨格キデアリマス、前ノ保險法ノ第二條ニ簡易保險ハ保險金額二百五十圓ヲ超エサル生命保險トスルデアリマス、而シテ第七條ニ帝國臣民タル被保險者ガ保險金額ノ支拂ヲナスベキ年度ニ於テ、若其年度ノ納稅額確定セザルトキハ其前年度ニ於テ直接國稅年額十圓以上ヲ納ムルモノ、又ハ其配偶者家族若クハ家ヲ同クスル直系親族ニアザル時ハ保險金額ノ五分ノ一ニ相當スル割増金額ヲ交付スルト云フヤウナコトモアリマシテ、今度ノトハ大變性質が違ッテ居リマス、即チ被保險者ノ制限ニ於テモ無檢査ト云フヤウナ點が違ッテ居リマス、當事者ハ如何ナルモノニ依ッテ之ヲ修正シテ居リマスカ、斯ノ如キ修正意見ヲ提出致シマシタ者ヲ政府ニ問ヒタイデアリマス

○政府委員(法學博士松本丞治君) 醫師ノ診査ニ付キマシテハ——寧ロ醫師ノ診

査ヲ必要トスル場合ニ於キマシテハ、醫師ニ診斷書ヲ差出サシメルヤウニシテハイカヌ、是ハ前ノ案アッテハ或ル場合ニ醫師ノ診斷書ヲ差出スコト、アリマスガ、ソレヲ削リテ云フノガ山形縣知事カラ出テ居リマス、其以外ニ付テハ醫師ノ診査ニ付テハアリマセヌ、ソレカラ加入者ノ制限ニ付キマシテハ全然撤廢スベシ、政府案ノ如クスベシト云フ意見ハ社會政策學會デゴザイマス、社會政策ニ付テ最モ心血ヲ瀝イテ居ル學者ノ集會デアリマス、ソレト此撤廢スベシ、吾ハ新ラシイ案ノ如クシロト云フノガ大分縣知事、東北商業會議所等モ同意意見デアリマス、尙ホ被保險者ハ貧富ノ程度ニ應ジテ階級ヲ設ケテ異イト云フノガ前橋商業會議所、ソレカラ制度ノ範圍ニ付テハ制限ナシトスルト云フノガ八王寺商業會議所、其反對ニ此直接國稅ヲ納メザルモノ、家族ダケニ割増金ヲ與ヘルト云フノガ橫濱商業會議所、ソレカラ直接國稅三圓以上ト云フノガ神奈川縣知事、五圓以上ト云フノガ宇都宮商業會議所、八圓以上ト云フノガ和歌山商業會議所、ソレカラ加入者制限ニ關スル規定ハ勅令ニ讓ラレタイト云フ意見ガ——若シモ其制限ヲスルナラバ勅令ニ讓ラレタイト云フノガ、社會政策學會大日本蠶絲會及帝國農會ハサウ云フコトニナツテ居リマス、要スルニ吾ハ見ル所デハ稍々重キヲ置クベキモノト思フ意見ガ撤廢ト云フ論ニ傾イテ居タト見テ居リマス、ソレカラ保險金額ニ付キマシテ最低ラ五十圓トスルト云フガ山形縣知事、最高金額ヲ百圓ニ改ムベシト云フノガ橫濱商業會議所、二百圓ト申スノハナカッタデアリマスガ、三百圓ニ改ムベシト云フノガ社會政策學會大日本蠶絲會帝國農會及山形縣知事、サウ云フコトニナツテ居リマス

○高野金重君 御答ヲ聞キマス、寧ロ最高制限ヲ二百圓百圓ト云フ制限モアッタヤウデアリマスガ、サウスレバ政府ハ前ノ簡易保險ハ二百五十圓ト案ヲ極メタデアリマス、其後今日マデニ如何ナル調査ヲナシ、如何ナル御方針ニ依ッテ二百圓ト云フ數字ヲ擧ゲタデアリマスガ

○政府委員(法學博士松本丞治君) 政府ハ實質ニ於テ何等變更ヲ加ヘナカッタノデアリマス、換言致シマスレバ、政府ノ考テハ割増金ヲ與ヘルベキ者ガ主トシテ入ルト殆ド大部分ハ與ヘルベキモノデアリマス、其趣意ハ幾回ガ迷ベマシタガ、此保險ニ付テハ十分探究シタイ考デアリマスガ、事實入ッテ來ル所ノ加入者ハ、殆ド全部割増金ヲ與ヘルベキモノト考ヘテ居ッタノデ、此案ヲ作ッタ時ノ計算ノ時ニ當リマシテモ、總テ此計算ハ二百圓トシテ計算ヲシテ居リマス、此割増金ヲ廢シタ結果トシテ二百圓トナリマシテモ二百五十圓ヲ高メテ二百圓トシタノデアリマス、其點ハ誤解ノナイヤウニ願ヒマス

○高野金重君 サウスルト割増金ヲ與ヘヌカラツマリ二百圓ニシタト云フコトニナルノデスカ

○政府委員(法學博士松本丞治君) 左様

○高野金重君 博士ハ最モ保險法ニ精通シテ居ラレノデアリマスガ、此保險案ハ全ク無方針ト信ズルデアリマス、國家ガ苟モ保險ノ經營ヲスルナラバ、先刻高木君カラモ申サレマシタ通り、是ガ疾病死傷勞働ノ保險デアリマスレバ御尤デアリマスガ、保險學上カラ申シテモ亦保險法上カラ申シテモ、民間ノ普通保險ト違ハヌ、金額ガ少シダト云フコトハ此保險學上保險法上ノ趣意ナクシテ、政府ガ被保險者ヲ呼ブ口實ニ過ギマセ

又、保險ノ性質ハゴザイマセヌ、而シテ又其保險即チ社會政策的ノ意味ヲ帶ビテ居ルト
コロノ保險ノ利益、若クハ其積立金ニ付テ社會政策的ノ事業トシテ農商務大臣ノ御
話ハサッパリ分リマセナカッタガ、社會政策的ノモノデナイ、保險政策ガサウ云フ主義ノモ
ノデナイノニ之ヲドウシヤウスヤウト云フコトニナルト云フト、誠ニ無方針テ、何人ノ
利益ノ爲メニ設ケラレタノカ、被保險者ノ利益ノ爲メニ計畫サレタノデアリマス、被保
險者ノ利益ノ爲メニ國庫ノ補助マデシテ何故斯カル無主義無方針ノ計畫ヲスル必要ガ
政府ニアルノデアルカ、此點ニ付テ御尋シタイ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 唯今イロ／＼保險法上保險學上ト云フヤウ
ナ御話ガゴザイマシタガ、吾々ノ見ル所デハ保險法上ハ此保險法ガ出マサルマデハ別ニ簡
易保險ト普通保險ト間ニ違ヒナイイカモ知レマセヌガ、保險學上ハ簡易保險ハ全然別
種ノモノデ、普通保險ト違フト考ヘテ居リマス、サウ云フ學問上ノ議論ヲスル必要ハナ
イト考ヘマス、今ノ御問ハ主トシテ被保險者ノ利益ト云フコトニナッテ居ラヌデハナイカ、
ソレハ無主義無方針デアルト云フ御話デアリマシタガ、此點ハ屢々、遞信大臣カラモ述ベ
ラレマシタシ、又私モ聊カ述ベタ積リデアリマス、ソレハ民營デスウ云フモノガ出來タト
假定シテ其場合ニ比ベテ見テ話デアリマス、簡易保險ガ必要デアルト云フコトハ何人モ
認メラル、ノデアリマス、此點ニ於テハ異論ハナイノデアリマス、然ラバドウスルカト云フ問
題デアル、民營ニナル場合ヨリモ低廉ニシテ安全ナル簡易保險ヲ供給スルコトガ出來ル
ト云フハ、此簡易保險ノ御客樣デアル所ノ下層社會ノ下ニ對シテ、非常ナ惠澤ヲ施ス
モノデハナカラウカ、即チ之ヲ以テ社會政策ト云フテ宜カラウト云フコトヲ申シテ居ルノデ
アル、而シテ此放資ノ點ニ至リマシテハ、ヤハリ民營ニアッタラバドウデアルカ、是ハ低キ
所カラ取リマシテ、其放資サレル方面ハ何デアルカト云フト、高イ所ノ資本家ニ放資サレ
ル、勿論民營會社ハ營利ニ依ッテ立ッテ居ル會社ハ最モ安全ニシテ、最モ利息ノ高イ所
ニ放資スルハ當然ノ話デアル、是ハ到底制スルコトハ出來ナイ話デアル、然ラバ多數ノ
下層社會カラ集メタ金ヲ以テ之ヲ正反對ノ資本家ノ團體ニ放資シテ與ヘルト、下カラ
取ッテ上ニ與ヘルト云フコトニナル、其弊害ヲ防グ爲ニ官營ニシマシテ下カラ取ッテ上
下ニ分ツト云フコトニシタイ、社會政策ト云フコトニ付テ度々議論ガアリマシテ、何カ上
カラ取ッテ下ニ分ケナケレバ社會政策デハナイ、是ハ何カ義賊デモヤルコトデアアルカモ知レ
マセヌガ、上カラ取ッテ下ニ分ケル、ソレデナケレバ社會政策デナイト云フ御話ハアリマシ
タガ、吾々ノ見ル所デハ上カラ取ッテ下ニ分ケルノト、下カラ取ッテ上ニ分ケルコトヲ防グ、即
チ下カラ取ッテ下ニ分ケルト云フコトハ方面ハ違ヒマスケレドモ、同一ノコトデ社會政策
ト云フ根本義ニ於テハ同一デアルト云フコトヲ確ク信ジテ居ルノデアリマス

○高野金重君 民業ノ壓迫ト云フコトニ付テ田邊君ニ御答辯ガアリマシタガ、此點ニ
付テ松本博士ノ御一考ヲ願ヒタイノデアリマス、本日政府ヨリ私共ニ下スツタ二百圓以
下ノ保險契約ヲ爲シ得ル生命保險會社調ト云フモノニ依ッテ見ルト、百圓以下ノ保
險契約ヲ爲シ得ル所ノ保險會社ガ我國ニハ七種アルノデアリマス、二百圓以下ノ契約
ヲ爲シ得ル生命保險會社カ一種アルノデアリマス、二百圓以下ノ保險契約ヲ締結シ得ル會
社ガ二十四アルノデアリマス、此外ニ徵兵保險株式會社、日本徵兵保險株式會社、
日本教育生命保險株式會社ト云フモノガアリマシテ、日本ニ現存シテ居ル保險會社ノ

四十一會社ノ中ニ三十五社ト云フモノハ、三百圓以下ノ保險契約ヲ締結スルコトガ
出來ル會社デアリマス、假リニ百圓二百圓ノ契約ニ付テハ政府トノ競争ナシスルモ此
殆ド日本ノ全體ノ保險會社ト云フモノハ三百圓ノ保險契約ハ爲シ得ルノデアリマス、政
府モ三百圓ノ契約ヲ爲シ得ルノデアアル、サウスルト二百圓ト云フ境ニ於テハ政府ト民間
ノ保險會社トハ競争シナケレバナラヌ、三百圓ノ契約ハオ前ハスルコトガ出來ヌトハ政府
ハ言フコトハ出來ヌノデアリマス、既ニ許可シテ居ルノデアリマスカラ——之ガ遞信大臣
ノ演說セラレタヤウニ民營ノ保險ト云フモノハ基礎ガ鞏固デナイ、政府ノヤル保險ハ基礎
ガ鞏固デアアル、而モ保險料ガ安イノデアアル——是ハ嘘デアアルケレドモ嘘ニモセヨ——サウ
シテ審査モシナイ、サウ云フヤウナ遞信大臣ノ言ハレルヤウナコトヲヤハリ保險募集員
ガ——政府モヤハリ募集員ヲ御使ヒニナルデアラウ、民營會社ノ募集員ノ古手位シカ行
キマセヌガ、サウ云フ者ヲ御使ヒニナル結果ガ生ジテ來ルノデアリマスガ、其募集員ノ口デ
サウ云フコトヲ言ッタナラバ例ヘバ此所ニ七百圓ノ保險ヲ附ケヤウトスル被保險人ガアル、
サウスルト募集員曰ク、七百圓ノ保險ヲ附ケルヨリハ政府ノ三百圓ノ簡易保險ニ這入
タ方ガ宜シイデハナイカ、七百圓ノ保險ニ這入ッタ所デ民營ノ會社ハ基礎ガ弱イカラ倒
レテシマッタナラバ一文モ取レナイ、ソレヨリハ寧ロ取レルコトノ確實ナ三百圓ノ保險ニ這
入ッテ置イタ方ガ宜シクハナイイカト言ッタラ、七百圓ノ保險ニ這入ラウトスル被保險人モ
三百圓ノ廢メニ違ヒナイノデアリマス、サウスルト日本ノ保險會社ガヤッテ居ル今ノ保
險金額ノ平均額ハ、大臣モ言ハレタ通り一萬圓二萬圓ト云フ契約モアルケレドモ、其
平均ハ七百三百圓デアリマス、日本ノ保險會社ノ殆ド大部分ノ契約ト云フモノハ此
三百圓ノ爲ニ影響ヲ受ケネバナラヌデアアル、サウスルト三百圓ト云フ制限ガアルカラシテ
民營保險ト官營保險トハ全ク併行スルコトノ出來ル保險デアルト云フヤウナ大臣ノ御
話ハ全ク意味ヲ爲サヌノデアアル、是等ノ點ニ付テハ常ニ研究シテ居ラレル政府委員ノコ
トデアリマセウカラシテ、能ク御分リニナルコトデアルト思フノデアリマス、何故ニ斯ノ如キ
同ジ種類、同ジ方法ノ保險——學問上カラ云ヘバ唯審查ヲシナイトカ、保險料ガ安イ
トカ、或ハ基礎ガ鞏固デアルトカ云フハ御客樣ヲ呼ブ口上ハカリデアアルカラシテ、ドツモ
三百圓ノ保險ガ出來ルノミナラズ、今私ガ申シマシタ通り七百圓ノ保險ニモ影響スルノ
デアアル、ソレニ何故ニ政府委員ハ競争ガ起ラナイ、民業ヲ壓迫スル所以デナイト言ハレル
ノデアルカ、御再考ノ上御答辯ヲ願ヒタイ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 此御問ニ付テハ遞信大臣モ述ベラレマシタシ、
又私モ述ベタノデアリマス、再考ノ餘地ハ毫モゴザイマセヌ、遞信大臣ガ保險料ガ安イト
云フコトヲ言ハレタト云フガ、ソレハ民營ノ會社ト比較シテ安イト云フコトデハナク、簡易保
險ヲ若シ民營デヤッタナラバ、ソレヨリモ安イト云フコトヲ言ハレタニ過キナイノデアリマス、
幾回カ述ベテ居リマスヤウニ此簡易保險ノ保險料ノ方ガ、民營ノ通常保險ヨリモ遙カ
ニ高イノデアアル、全然保險料ノ額ニ於テハコチラノ方ガ高イノデアリマス、サウ云フコトモ幾
度カ述ベタノデアリマスガ、ソレガ御分リニナッテ居ラヌトスレバ、私ノ頭ガ惡イノデアアルカ、
ドウカラ私自身ガ疑ヒマス、併シ今ノ御話ノ中ニハ民營ノ保險會社ハ基礎ガ鞏固デナイ
カラ這入ルナ、サウ云フコトハ先ヅ言ハサナイ、十分官紀ヲ振肅シテ言ハサヌ積リデアリマ
ス、吾々ノ見ル所デハ民營ノ保險會社ハ基礎ガ鞏固デナイト云フコトハ言ハレマセヌ、基

礎ノ鞏固ナル會社ハ頗ル多イデア、又サウ云フヤウナ基礎ガ鞏固デナイト云フ位ノ事ヲ言ハレタ爲ニ人ガ這入ラナクナルモノデナイト吾々ハ確ク信ジテ居リマス、尙ホ保險學上全ク同ジモノデアルト云フコトヲ言ハレマスガ、ソレハ大變違ヒマス、無檢査ト云フハ小サナ違ヒデアルト云フ御話デアリマスガ、是ハ大變ナ違ヒデ、無檢査ノ結果トシテ死亡表ガ全然違ヒデ、所謂異タ死亡表ヲ以テ出來テ居ル、所ガ通常保險ト云フモノハ斯ウ云フ無檢査デナイ、其結果國民死亡表ニ依テ出來テ居ル保險ハ保險學上全然違フ、簡易保險ト通常保險ガ同ジモノデア、成程生命保險、保險法上ノ生命保險ト云フ點ハ同ジデアリマスガ、保險學上全然違フ、吾々ハ全然違フモノト見テ居ル、從テ競争等モ同ジコトハ無イト云フ事ハ幾回モ申述ベデアリマス、速記録ヲ御覽ニナツタ御諒解ニナルト思ヒマス、其以上ハ意見ノ相違トナルカト思ヒマス

○高野金重君 併シ基礎ノ強固デアルト云フコトハ簡易保險ノ基礎ハ確實デアルト云ツタ以上ハ、ヤハリ募集員ハ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 向フガ不鞏固デアルトハ言ハヌ

○高野金重君 ソレハ反對ノ説ガ出ル、此募集ニ付テモ私ハ斯ウ思フ、郵便局ニ御任セニナツテ郵便局ガ座ハッテ居ルバカリデハ申込ガ來ルモノデアリマス、ドウシテモ募集シナケレバナラヌ、政府ガ募集シナイ積リデアルト仰シヤルカモ知レヌガ、免ニ角募集スルコトニナル、サウスルト二百圓ヲ最高限度トシテ二十圓三十圓ト云フ保險ヲ多ク募集ニナル方針デアリマセウガ、郵便局ナリ此保險ニ從事スル人ハ手數料ヲ取リタイタメニ簡易保險ニ入レルノデアリマスカラ、二十圓ノ募集ヲシテ十二圓ノ手數料ヲ貰フヨリ、二百圓一圓ノ手數料ヲ貰ヒタイニ違ヒナイ、サウスルト政府ノ企圖セラル、ヤウナ此二十圓三十圓若クハ四十圓ト云フヤウナ保險ハ非常ニ少クテ、私ハ二百圓三百圓ト云フ保險ハ非常ニ多クナルト思フ、サウスルト益、民業トノ競争ヲ烈シクスル譯デアツテ、小額保險ヲ普及サセルト云フコトハムヅカシイ事デナカラウカト思ヒマスガ、政府ハ如何ナル意見ヲ有シテ居ラレカ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 募集手數ノ點ノ如キニ至テハ是ハ確定シタ案ガアルト云フ主意デアリマセヌ、而シテ募集手數料ノ如キハ左程ノ話デナイ、是ハ不都合ヲ感シマスレハ何時デモ改メルコトガ出來ル點デアリマス、若モ唯今述ベラレマシタヤウニ金額ニ依テ募集手數料ヲ與ヘルコトガ唯今述ベラレマシタヤウニ弊害ガ生ズルコトガアリマスレバ、政府ハ勿論政究スル餘地ガアル、政府ハ民業ヲ壓迫スルト云フヤウナ考ヲ持ツテ居ラスト云フコトヲ申サゲテ宜クハナイカト考ヘマス、サウ云フ此末ノ點ニ付テハイツ何時デモ改メ、適當ニ改メル方法ガアル、之ヲ以テ万古ニ互テ動かザル規則ノヤウニ御考ニナリマシテハ甚ダ困リマス

○高野金重君 私ハマダ此法案ニ付テ一々質問シタイノデアリマスガ、餘リ長クナリマシテ諸君ガ御退席デアリマスレバ、此間ニ他ノ質問ナサル方ガアレバ私ハ止メテモ宜シウゴザイマス

○委員長(山田珠一君) 成ルベク主意ダケ

○高野金重君 ツマリ將來細民ノ安危ニ關スル法律デアリマスカラ、私ハ專門トシテ十分質問シテ置キタイ

○委員長(山田珠一君) 宜シウゴザイマス、續イテ御質問下サイ

○高野金重君 簡易生命保險法案第一條ニ「政府之ヲ管掌ス」トアリマス、サウシテ第二條ニ「簡易生命保險事業ハ保險會社之ヲ營ムコトヲ得ス」トアリマスガ、ツマリ以前ノ案ニ依ルト、ツマリ第一條ハアツテ第二條ハナイ、即チ雪ハ白イモノデアルト云フコトヲ第一條ニ極メタナラバ、雪ハ黒イモノデアルト云フコトハ極メル必要ハナイト思フ、是ハドウ云フ理由ニ依テ御訂正ニナツタデアリマス

○政府委員(法學博士松本恭治君) 簡易生命保險事業ハ政府之ヲ管掌スト云フノハ、郵便法、電信法、郵便貯金法等ノ文例ニ據ツタモノデアリマシテ、之ニ依テ獨占デナイト云フ意味ハ表ハレテ居リマセヌ、例ヘバ郵便貯金ノ如キハ政府之ヲ管掌スト云フコトニナツテ居リマス、郵便貯金ト同ジヤウニ貯金ハ民間デ出來ル、何等獨占ト云フコトヲ明カニシタモノト言ヘナイ、當時起案者ハ獨占ノ頭ヲ持ツテ居ツタカ知レマセヌガ、其文字ダケハ獨占ト云フコトハ現ハスニ足ラナイ、其主意デ二條ヲ加ヘマシテ明カニ保險會社ガ之ヲ營ムコトガ出來得ナイ、即チ政府ノ獨占デアルト云フコトヲ明カニシタニ過ギナイ

○高野金重君 其以上ハ議論デアリマスカラ申シマセヌガ、此第三條ニ規定シデアリマス簡易保險ノ種類、是ハ說明書ニ據リマスト終身保險ト二十年養老ノ二種ノヤウデアリマスガ、政府ハ其以外ニ二十年養老トカ、二十五年養老ト云フモノヲ御拵ヘニナル積リデアリマスガ、絕對ニ終身保險ヲ二十年養老ニ限ル御考デアリマスカ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 終身保險以外ニ養老保險ト云フモノハ二十年滿期ダケデゴザイマセヌ、ソレハ勅令案ニ出テ居リマス、養老ニ付テハ種々ノ種類ガゴザイマス、是ハ御手許ニ迴テ居ルト思ヒマス、能ク御覽ノ上御審查ヲ願ヒマス

○高野金重君 是ハアナタノ答辯ヲ得ル前ニ當ツテ、私ハ今其書面ヲ頂戴シタノデアリマス、ソレハ分リマシタ、第四條ノ規程ニ依ルト「同一ノ被保險者ニ付數箇ノ保險契約ヲ爲シタル場合ニ於テハ其保險金額ノ總額ハ前項ノ制限ニ依ル」ト云フノハ、サウスルト養老ト終身ト付ケル、養老ハ二十年養老次ハ三十年養老ヲ付ケルトナルト 非常ニ保險金ハ上リマスガ、ソレハ終身保險ノ三百圓ヲ付ケタナラバ若クハ二百圓ノ二十年養老ヲ付ケタナラバ、其被保險者ハ簡易保險料ノ三百圓以上ハ出來ヌト云フ主意デアリマスカ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 御質問ノ通りデアリマス

○成田榮信君 先刻私ガ得マシタ勅令ノ草案ガ漸ク今吾々ニ下スツタノデアリマス、一體簡易保險法ニ關スル他ノ法案參考書等ハ、總テ寄越シテ置クガ當リ前デアリマス、又保險規則ト云フ草案ガアリマシタウガ、是モ請求シテ置キマス、政府ハ拵ヘテ居ルカ、拵ヘテナイナラバ拵ヘル意思ガ有ルカ無イカ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 保險規則ハ案ト云フノハアリマス、併ナガラ勅令モ規則モ共ニ案デアリマス

○成田榮信君 是ヨリモット詳細ナモノガアル譯デアリマス

○政府委員(法學博士松本恭治君) 大要ナモノハ、法律案御審查ニ必要ト存ジマスモノハ御配布シテアルサウデス、併シ規則ハ未ダドウ變ハルカ分ラヌモノデアリマス

○成田榮信君 ドウカ差支ナイモノハ示シテ戴キタイ

○政府委員(日吉平吉君) 次ノ委員會ニ出シマス

○高野金重君 第六條保險契約ノ申込ニ付テ保險契約申込書ヲ是マテ取ルコトニナツテ居リマスガ、商法ノ四百二十九條ニ關スル規定ハ如何ナルコトニナツテ居リマスカ

○政府委員(法學博士松本恭治君) ヤハリ申込書ヲ取リマス、ソレハ規則案ノ一、吾ノ假リニ設ケテ規則案ノ第十三條ニ斯ウ書イテアリマス、是ハ未ダ變更ニナルカ知レマセヌガ、之ヲ讀ミマス、一、保險ノ種類、二、保險料額並其ノ拂込期間期日及場所、三、保險金額、四、保險契約者ノ氏名住所、五、被保險者ノ氏名住所本籍生年月日職業兵役關係、六、保險金受取人ノ氏名住所、七、被保險者ノ現在及既往ノ重ナル疾患ノ有無病名及經過、八、保險契約者郵便貯金預ケ人又ハ郵便振替貯金加入者ナル場合ニ於テ第二條ノ請求ヲ爲サムトスルキハ郵便貯金通帳記號番號又ハ郵便振替貯金加入番號、九、被保險者ニ付既ニ簡易生命保險契約アルトキハ其ノ保險種類及保險金額、十、被保險者ニ付生命保險會社ノ保險契約アルトキハ會社名保險種類及保險金額」是ダケノモノヲ書カスコトニ豫定シテ居リマス

○高野金重君 普通ノ保險會社ノスルヤウナ血族關係等ハ書カセマセヌカ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 唯今讀ミマシタ通りデ、サウ云フコトハ書カセマセヌ

○高野金重君 第七條ニ「保險契約ノ效力ハ保險證書作成ノ日ニ始マル」トアルガ、此保險證書作成ノ日ト云フコトハ普通ハ第一回ノ保險料ノ拂込ヲ以テ保險者ノ責任が始マルノガ通例デアリマスガ、此七條ニ依ツテ保險證書作成ノ日ト云フノハ第一回拂込ノ日ヲ書クノデアアルカドウカ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(法學博士松本恭治君) 豫定シテ居ル案ニ依ルト、第一回保險料ハ保險契約者ノ申込書ト共ニ納メサセルノデ、成立シナカッタナラハ返付シマスガ、成立スレバ保險證書ヲ作成スル、其日付ノ時ニ效力が始マルノデアリマス

○高野金重君 チョット遡ッテ御伺ヒシマスガ、第四條ノ最低ノ金額ヲ書カヌノハドウ云フ譯デアリマス、最低最高ヲ書ク必要ハアリマスマイカ

○政府委員(法學博士松本恭治君) 最低ノ金高ハ實ハ成ルベク書クナインノデ、ナゼナレバ之ヲ行ヒマシタ上ニ於テ如何ナル金額が適當ナルカト云フコトハ、此施行ノ後ニ至リテ明ニナルノデアリマス、ソレデ最高ノ金額ヲ書キマシタ理由ハ、是ハ簡易保險ノ性質トシテ各國ニ於テモ皆ナ最高ノ金額ハ書イテアリマス、サウ云フ趣意デ最高ノ金額ヲ書イテアリマスガ、最低ハ或ハ事業實施ノ後ノ成績ニ依ツテ多少變更スル餘地ガアラセタイ、又前ニ強イテ書ク必要ハナカラウ、簡易生命保險ノ性質ヲ極メル意義ヲ定メル規定トシテ、サウ云フコトマデ書ク必要ハナカラウ、ソレカラ第四條ノ規定ハ簡易生命保險ノ意義ヲ決メテ居ル、其意味デ最高ヲ書イテアルノデアリマス

○吉植庄一郎君 先刻政府委員ノ御答ニ依レバ、過日私ガ注文シテ居ッタコロノ國庫ヨリ支出スベキコロノ金額、及運用ノ方法等其計畫ヲ提出シテ欲シ、提出スルコト云フ御約束デアリマシタガ、今日ノ御答辯デハ二三日中ニ是ハ特別會計ノ方案ガ出ルカラ——豫算案ガ出ルカラツレ迄ニ出來ルト云フコトデアリマス、此法律案ガ單純

ノ法律的問題デアツテ、國庫ノ財政其他ニ關係ノ無イ問題ナレバ、法案ハ法案トシテ引離シテ審議ガ出來マスガ此法案ノ結果トシテ必ズ國庫ニ若干ノ負擔ヲ生ズルト云フ相聯關シテ居ル問題デアル、斯ウ云フ事柄ニ付テ政府ハ準備ガ十分デアッタスレバ、元來開會ノ始メニ參考書トシテ提供スルガ當然爲スベキコトデアル、然ルニ吾々ガ要求シテ始メテ二三日後ニ出スト云フガ如キコトデハ、吾々ハ審議ハ出來ヌノデアル、既ニ斯ウ云フコトニ付テ今日ノ豫算總會ニ於テ追加豫算ノ議事ヲ延シタノハ法律ノ提出ヲ待ツテ相聯關シテ居ルモノデカラ之ヲ議スベキモノデアルト云フノデ延バシタノデアル、デ此吾々ノ要求ノ調査材ガ來ナイ以上ハ本員ハ此審查ヲ進メル上ニ甚ダ困難ヲ感ジマス、政府ハ二三日中ニ出來ルト云フヤウナコトデハ甚ダ緩慢ト思フガ、調書ノ御提案ハ此次ノ委員會迄ニ先日要求シタ一切ノ材料ヲ御提供ニナルヤウニ改メテ要求致シマスガ、是ニ應ズルヤウヤ伺ツテ置キマス

○政府委員(木下謙次郎君) 吉植君ノ御説ノ通り豫算ニ關聯致シテ居リマスカラ、同時ニ提出スルガ適當デアリマスガ、豫算上ノコトハ遞信省ノ一省限デ協議ノ居クモノデアリマセヌ、デ他省ニ關係ガアリマス其爲ニ、簡易保險ノ法律案デケ案ガ整ヘマシタノデ提出シタノデアリマシタ、豫算ノ方ハ少シ遅レマシタノハ甚ダ遺憾デアリマスケレドモ、二三日後レ別ニ提出スル、斯ウ云フ順序ニナリマシタ、御審査上甚ダ都合カト存ジマスガ、ドウカ其御積リデ一ツ別々ニ御審議ノコトヲ御願ヒ致シタイト考ヘマス

○吉植庄一郎君 是ハ洵ニ遺憾ナコトデアリマシタ、敢テ攻メルト云フ意味デアリマセヌガ、政府ガ斯ノ如キ重大法案ヲ提出スルニ當ツテ豫算ノ事柄ニ對シテ、各官廳ノ所管ノ交渉ヲ整ヘ十分ナル材料ヲ揃ヘテ御出シニナルト云フコトハ當然ノコトデアアル、ソレガ未ダ其方ノ打合せモ十分出來テ居ナイタメニ遅レテ居ルト云フコトデアリマスルト、以テ政府ノ不用意ナル、此問題ニ對シテ如何ニモ輕卒疎漏ノ謗ヲ免カレナイノデアリマス、ソレニ又吾々ガサウ云フ材料ノ十分ナラザルニ於テ、輕卒ニ之ヲ進メテ行クト云フコトモ、甚ダ政府ト同ジ輕卒ノ謗ヲ免カレヌト思ヒマス、甚ダ責任上相濟マヌト考ヘマス、就テハ政府ガドウセ此案ダケ通過シテモ、豫算案ガ通過シナケレバヤハリ政府ハ目的ヲ達スルコトガ出來ナイノデアリマスカラ、吾々ハ政府ガ總テノ材料ヲ御提供ニナツテ豫算案ト共ニ相聯關シテ、吾々ノ意見ヲ定メル機會ノ來ルマデ此委員會ヲ中止シテ、サウシテ速ニ一刻モ早く政府ガ開カシタイト云フ思召ナラバ、政府ハ早く材料ヲ御提供ニナレバ直グニデモ開ケル、此意味ニ於テ私ハ此處ニ緊急動議トシテ、此議事ハ政府ガ唯今ノ如ク材料ヲ全部提供スルマデ中止シテ置キタイト云フ意見ヲ提出致シマス

(贊成々々)ノ聲起ル

○政府委員(木下謙次郎君) 吉植君ノ御議論ハ洵ニ御尤ナ御議論デアリマスガ、政府ハ冀クハ此簡易保險ノ法律案デケヲ御審議ヲ願ヒマシテ、尙之ニ關係スル豫算ノコトハ案其モノガ二三日後レマシマスガ、併ナガラ豫算ニ關スル内容ニ就キマシテハ、政府委員ガ責任ヲ以テ十分ノ辯明ヲ致ス積リデアリマスカラ、案ノミヲ引離シ下サリマシテ、精神ニ於テハ何ニモ障ハナイト考ヘマスカラ、形式上分離ノコトヲドウカ御認メ下サリマシテ、議會ノ會期モ切迫シテ居リマスカラ、簡易保險ノ御審議デケハ偏ニ希望致シマス次第デアリマス

○吉植庄一郎君 木下政府委員ノ懇篤ナル御話アリマスレドモ、會期切迫云々ノ御話モアリマスガ、會期切迫ノ責任モ政府ニアル、斯ノ如キ重大法案ヲ御提出ニナルニ當ツテハ、此様ニ會期切迫マデ御待チニナラナイトモ、松本政府委員ガ數日來御辯明ニナルトコロ見ルト、實ニ到レリ盡セリ研究シタガ如ク御説明ニナツテ居ル、サウシテ而モ是ハ上奏裁可ヲ經テ御提案ニナツタコトニ付テハ、是ト夫婦ノ案ナル豫算案ニ就テ、之ガ極ツテ居ラヌデ、之ヲ出スト云フコトガ二三日後レト云フコトハ、皆政府ノ怠慢デアル、吾々ハ政府ノ怠慢ノ責ヲ分ツ譯ニ往カヌノデアリマス、殊ニ唯形式ノミト申シマスガ、屢豫算會議ニ於テ法律案ト豫算案ヲ豫算案ニ當ツテハ、少ナクトモ是ト相俟ツテスル慣例ニナツテ居リマス、永イ議會ノ歴史ノ中ニ於テ豫算ヲ法律案ノ前ニ通過シタイトカ、或ハ法律案ヲ前ニ通過シテ後ニ、豫算案ヲ通過シテ例ハ極メテ稀ナル一二ノ例ガアルダケデアツデ、通例ニ於テハ議會ニハ關聯スル豫算案ト法律案トハ、成ルベク同日ノ日程ニ上セテ通過スル慣例ニナツテ居リマス、ソレ故ニ殊更ニ之ヲ今引離シテ以テシナケレバナラヌ必要ハナイダラウト思ヒマス、此案ノ通過ト豫算案ノ通過ヲ同時ニシテ一向差支ナイト思ヒマス、何モ之ヲ故ラニ引離シテ、豫算ト別々ニ審議シテ行カナケレバナラヌト云フ意味ガ、ドウシテモ吾々ニハ了解ガ出來ナイノデアリマス、折角政府委員ノ御説明デアリマスレドモ、政府ガ議會ノ議事ヲ進行致シタイト思フナラバ、一刻モ早く其手續ヲ執ラレコトヲ希望スル、ソレサヘ出シテ來レバ吾々ハ決シテ怠慢ニ委員會ヲ休マセルト云フノデアリマセヌ、進メルニ途ナキガ故ニ休メタイノデアリマスガ、政府ハ其思召ヲ以テ一刻モ早く督勵シテ出サレムコトヲ希望シテ、サウシテ私ハ前議ヲ更ニ主張致シマス

〔贊成々々ノ聲起ル〕

○政府委員(木下謙次郎君) 委員長

〔必要ナシノ採決々々ト呼フ者アリ〕

○委員長(山田珠一君) 木下政府委員

○政府委員(木下謙次郎君) 同一ナコトヲ繰返シマシテ(必要ナシト呼フ者アリ)許可ヲ得マシタ 同一ナコトヲ繰返シマシテ 必要ガナイト云フ御意見ガアリマス

ルガ、政府トシテハ固ク御願ヒラ致シタイコトハ前ニ申上ゲマシタ事情デ、法律案ガ別ニナリマスレドモ、御審議ノ上ニ付テハ十分ニ御參考ニナルダケノ材料ヲ此次ノ委員會ノ開會ノトキマデニハ、政府ハ提供致シマスカラ、無論形式上御裁可ヲ得テ法律案デハゴザイマセヌガ、遞信當局トシテハ責任ヲ負ヒ得ベキ案ヲ御參考ノタメニ提出致シマスカラ、ドウカソレヲ御參考下サイマシテ、此案ノ御審議ハ進行スルコトヲ切ニ希望致シマス

○委員長(山田珠一君) ドウデスカ吉植君ニ御相談シマスガ、今政府委員ノ話デハ材料ヲ出スト云フコトデアリマスガ……

○吉植庄一郎君 併シ折角ノ御話デアリマスガ、全體イロ／＼質問致シタイコトガアツテモ、此書類ノ如キモ此處ニ來テカラ催促サレテ初メテ御配リニナツタ、唯今御配付ニナツタモノデモ之ヲ見テ直グ質問スルコトハ實ハ難キヲ責メルノデアリマス、松本君等ノ如キ此案ノ中カラ生レタヤウナ者ハ分ルケレドモ、吾々ハ此案ニ就テ出シタバカリノモノニ付テ直グ質問スルコトガ出來ナイ、寧ロ政府ニ取ツテモ何トナク此問題ヲ多ク弱點ヲ捉ヘラ

レルコトヲ恐レルコトガアルガ如ク見エルトハ洵ニ政府ノタメニ惜ム、斯ウ云フコトデアリマスカラ、成ルベクサウ云フコトハ餘リ政府ガ御迫リニナラヌ方ガ、政府ノ襟度ヲ示シ確信ヲ示シテ、此案ヲ十分審議シタ方ガハ政府トシテモ宜イデアリマセヌカ、デスカラ木下君モ——政府委員閣下モ(笑聲起ル)私ノ議論ニ御賛成下ステ速ニ材料ヲ御提出ニナレバ、吾々ハソレニ依ツテ審査ヲ進メマスカラ、先日來御注文申シタ參考資料其以外デモ——先年廣軌鐵道ノコトニ就テ後藤男爵ノ如キハ等身ノ調査材料ヲ委員ニモ提供シテ居ッタノデアリマス、サウナケレバナラヌ、直接ノモノデナクトモ參考ノ資料ト云フモノハ斯ノ如ク、初メテ試験的ニ冒險的ニ斯ノ如キ案ヲ出シテ計畫シヤウト云フトキニハ、最モ豐富ナル材料ヲ提供シテドノ方面カラ見テモ、是ハ完全デアルト云フ國民ニ肯カシメルコトガ、政府ノ當然執ルベキコトと思ヒマス、是ガ後カラ／＼免ノ糞ノヤウニ(笑聲起ル)出サレル、之ヲ見ナイ中ニ何ウ斯ウ云フ質問スレバ、ソシナコトガナイト云フ御叱リヲ受ケ、甚ダ委員ガ恐縮致シマス、斯ウ云フコトハ甚ダ採ラナイ、ドウゾ官僚内閣ナラバソレデモ宜イガ、木下君ノ如キ責任内閣立憲内閣デヤッテ居ラシヤルノデアリマスカラ、斯ウ云フコトハ在野黨ノ時分ニ御主張ニナツタ通りノ御趣意デ、ドウゾ變説改論ヲセナイヤウニ願ヒマス

○委員長(山田珠一君) ドウデスカ吉植君ノ緊急動議ガ出マシタガ……

○黒須龍太郎君 唯今吉植君カラ政府ヨリ收支豫算ガ出レマデ議事ヲ中止スルト云フ御動議デゴザイマシタガ、政府ノ收支豫算ヲ見ルコトヲ希望スルコトニ於テハ吉植君ト同意味デアリマス、是ハ早ク政府ノ方デ次ノ會ト言ハズ出來ルダケ早ク御出シニナルコトヲ希望致シマス、併シ他ニ御質問等ガ無ケレバ免ニ角デアリマスガ、收支豫算ノコトハ後デ致シテ、別ニ又御質問等ノ方デモアリマシタナラバ、ヤハリ今日御繼續ニナルトカ云フコトニ爲ススタラ如何デゴザイマセウ、是ハ吉植サンニモ御相談デアリマスレドモ、御質問ガナケレバ免ニ角、併シ中ニハアル方ガアリマシタナラバ繼續シテ——中止ト云フコトヲ言ハズニ繼續スル、今日問題ガ無ケレバ止メルヨリ外仕方ガナイ、質問ガアレバ繼續スル、無ケレバ止メル、ソレカラ今收支豫算ノ方ハ次ノ委員會マデニ出來ルダケ早く出シテ貰ヒタイト云フコトデ、御繼續ヲ願ッタラドウデス

○吉植庄一郎君 御相談デアリマスカラ御答致シマスガ、全體材料ノ缺乏ノ爲ニ吾々ガ十分審査シヤウトシテ質問ヲ發シマスレバ、政府カラ見ルトソレガ頗ル愚問ニナル、委員カラ見レバ材料ガ無イカラ愚問モ勢ヒ發セザラ得ナイノデ、ソマリ松本政府委員ノエラサ加減ヲ發揮セシムルダケデ時間潰シニナルノデスカラ、ソレヨリハ早ク材料ヲ貰ッテサウシテ御互ニ十分之ヲ調べタ上ニ繼續イテ審査スル方ガ宜イト思フ、決シテ私ハ殊更斯ウ云フコトヲ言フノハナイ、政府ガ此材料ヲ出シ溢ッテ追々ニ後カラ出スト云フヤウナヤリ方デハ、ドウモ見テ直グニ調べテ審査スルト云フコトハ出來ナイノデアリカラ、質問モ從ッテ肯繁ヲ得ナイノデアリマス、故ニ是ハドウカサウ云フコトヲ言フヨリ政府ニ早ク出シテ貰ッテヤッタ方ガ宜カラウト私ハ思ヒマス

○委員長(山田珠一君) ドウデス、唯今高野君ノ御説ハ……

○高野金重君 私ノ質問ハ要ラヌコトニナルカモ知レマセヌカラ……

○委員長(山田珠一君) 高野君ノ唯今ノ御質問ハ豫算ト餘リ關係ガナイヤウデアリ

マスカラ……

○吉植庄一郎君 動議が出テ居リマスカラ、動議ニ就テ採決シタラドウデス

○委員長(山田珠一君) ソレデハ吉植君カラ緊急動議が出テ居リマスカラ、之レヲ採決スルヨリ外仕方がアリマセヌガ、ドウデスヤハリ採決シマスカ

(「ソレハ無論デス」相談が成立タナケレハ御採決ヲ願ヒマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(山田珠一君) 折合ハ付キマセヌカ

(「斷ジテ付キマセヌ」ト呼フ者アリ)

(「採決々々」ト呼フ者アリ)

○委員長(山田珠一君) 吉植君ノ緊急動議ニ御賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數

○委員長(山田珠一君) 多數デアリマス——吉植君ノ緊急動議ハ多數デアリマスカラ、左様ニ決シマス、ソレデハ本日ハ是レデ散會致シマス

午後三時三十五分散會